

| | | | |
|---|---------------|--|--------|
| 該当学年 | 授 業 科 目 名 | 担 当 教 員 | |
| 1部1年 2部1年 | 幼児と健康 | 佐野 裕子 | |
| サブタイトル | 幼児の健やかな心と体を育む | 単 位 数 | 1 |
| 授業形態 | 講義 | 出席要件 | 4/5 以上 |
| 開講時期 | 前期 | | |
| 到 達 目 標 | | | |
| <p>(1) 目的 領域「健康」の指導に関する幼児の心身の発達、基本的な生活習慣、安全な生活、運動発達などの専門的課題に関する知識を身につける。</p> <p>(2) 授業構成と到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児期の健康課題と健康の発達の意味を理解し、説明できる。 2. 幼児期の体の諸機能の発達と生活習慣の形成について理解し、説明できる。 3. 安全な生活とけがや病気の予防について理解し、説明できる。 4. 幼児期の運動発達の特徴と意義を理解し、説明できる。 | | | |
| ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連 | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育に対する情熱や責任感を身につけている。 2. 専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている。 3. 多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につけている。 カリキュラムマップの位置づけ 1年次前期（第1部）、1年次前期（第2部） | | | |
| 授 業 の 方 法 | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. アクティブラーニング（グループディスカッション、グループワーク等）で他者の意見を聞いたり、自分の意見をまとめたりする 2. 幼児期の心と体の健康について理解を深めるために、課題（レポート）に取り組む 3. 視聴覚教材などを通して具体的に理解する 4. 授業資料（パワーポイント資料、他）を配布し授業を進める 5. Google クラウドを使用し、振り返りなど返却する | | | |
| テキスト・教材・参考図書 | | | |
| <p>テキスト：『保育内容 健康』酒井幸子・松山洋平編著,萌文書林,2020年.</p> <p>参考図書：『幼稚園教育要領解説』文部科学省,フレーベル館,平成30年. 『保育所保育指針解説』厚生労働省 フレーベル館 2018年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』,内閣府・文部科学省・厚生労働省,フレーベル館 2018年.</p> | | | |
| 評 価 の 要 点 | | 総合評価割合 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の心身の健康について、発達、基本的な生活習慣、安全な生活、運動の発達などについて理解し説明することができる。 ・ 幼児期の健康に関する課題を理解し、説明することができる。 | | <p>定期試験 70%</p> <p>レポート(授業シート・授業態度含) 30%</p> | |
| 履修上の注意事項や学習上の助言など | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題（レポート）は、提出期限に必ず提出する ・ 授業の範囲のテキストを読む「予習」と授業ノートを使用して「復習」を行う ・ グループワークには積極的に取り組み、他者の意見から学ぶ姿勢を身につける ・ 学びを生かして、自身で考え模索する「主体的に学ぶ姿勢」を求める ・ 新聞やニュース等で子どもの健康に関することに興味をもつ | | | |

科 目 名 幼児と健康

| 授業回数別教育内容 | | 身につく資質・能力 |
|------------------------------|--|---|
| 1回 | 【ガイダンス・幼児の健康の意義と課題】 ・授業の目的、内容、進め方について理解する ・幼児の健康の意義を理解する ・幼児の心と体の健康の課題を考える | 授業科目の理解 幼児の健康実態の把握 健康の意義の理解 幼児の健康課題の把握 |
| 2回 | 【幼児期の発育・発達】 幼児期の発育や発達の違い、特徴などについて理解する | 幼児の発育・発達理解 |
| 3回 | 【幼児期の基本的生活習慣と生活リズム】 ・基本的な生活習慣の形成、生活リズムの確立について理解する ・運動、食、睡眠習慣の現状と課題、自立（自律）について理解する ・食物アレルギーについて理解する | 基本的な生活習慣形成・生活リズム確立の理解 食物アレルギー児への理解 |
| 4回 | 【幼児期のけがの特徴や病気の予防】 ・幼児のけがの実態や病気について理解する ・けがや病気の対応について学ぶ | 幼児期のけがの特徴や対応 病気の予防とその理解 |
| 5回 | 【幼児期の安全教育と安全管理】 ・幼児の安全教育と安全管理の必要性について理解する ・学校安全・安全教育の3領域を理解する ・リスクとハザードについて理解する | 学校安全・安全教育3領域の理解 リスクとハザードの理解 |
| 6回 | 【幼児期の運動発達の特徴と課題】 ・乳幼児の運動発達と特徴、課題について理解する ・幼児期運動指針を理解し活用する | 幼児の運動発達の理解 幼児期の運動発達課題の理解 幼児期運動指針の活用 |
| 7回 | 【幼児の心と体を育む保育プログラム】 幼児の心と体を育む運動プログラムを作成する | 心と体を育む保育プログラムの作成力 |
| 8回 | 【まとめ】 領域「健康」の指導内容について理解し、幼児が健康生活を送るための保育者の役割について考察する | 領域「健康」の指導内容の理解 保育者の役割理解 |
| ※試験は、評価の要点に基づいて、授業内で実施いたします。 | | |